



川島織物セルコン CSR 調達ガイドライン

2024年3月1日（第1版）

はじめに

創業以来、約 180 年にわたり、川島織物セルコン（以下当社）がモノづくりを続けてこられたのは、地域の皆さまやお取引先の皆さま、そして社会の理解とご協力があったからこそです。

当社は、長い時を共に過ごしてきた全てのステークホルダーに敬意を表すると共に、これからの新たな時も共に歩んでいきたいと考えています。

近年、企業の社会的責任（CSR : Corporate Social Responsibility）に対する関心の高まりから、人権、労働慣行、環境、倫理などの社会的要求事項の取り組みは、より大切なものになってきており、サプライチェーン全体での CSR 活動が重要課題となっています。

このような状況下で、当社が事業活動のあらゆる側面において社会的責任を果たしていくためには、お取引先様との協力、連携が不可欠です。

サプライチェーンに関わる全てのお取引先様が協力して社会的責任を果たしていくことが、企業価値の向上ならびに持続的な成長につながるものと考えています。

この度、当社はサプライチェーン全体の CSR 活動の推進にご協力いただくために、「川島織物セルコン CSR 調達ガイドライン」を作成いたしました。

お取引先各位におかれましては、本ガイドラインの趣旨をご理解いただき、取り組みを実践してくださいようお願い申し上げます。また、皆さまのお取引先様に対しても、同様のご理解、推進をいただきますようお願い申し上げます。

CSR 基本方針

「川島織物セルコンは、世界のお客様に感動と満足を与える商品・サービスを提供することにより、常に新しい文化を創造、提案し、心豊かな社会の発展に貢献します。」という企業理念に基づき事業活動を行っていく上で、法令を遵守し、基本的人権を尊重するとともに、社会的良識をもって 持続可能な社会の実現に貢献します。

1. 良質の製品・サービスの提供

お客様に満足を与える良質の製品を提供し、より豊かな生活の創造に貢献することにより、良き企業市民として社会貢献を行います。

2. 公正で透明な取引の確保

法令および国際的なルール、社会的規範を遵守し、公正で透明な取引、自由で適正な競争を行います。

3. 多様性の尊重と働きがいの向上

すべてのステークホルダーとの関係において、個人の人格や個性、多様性を尊重し、ゆとりと豊かさを実現できる環境を整えます。また、安全で働きやすい職場の確保と、働きがいを感じられる企業風土を醸成します。いかなる場合にも児童労働・強制労働や非人道的な活動は行いません。

4. 地球環境の保全と豊かで住みやすい社会づくりへの貢献

すべての事業活動において、環境保全と安全・健康の確保のために必要かつ十分な配慮を行い、社会に快適な暮らしと文化を提供します。

5. 社会との連携

地域社会や国際社会との共生を目指し、ステークホルダーとの信頼関係を築くとともに、新しい文化を創造、提案し、持続可能な社会の発展に貢献します。

CSR 調達方針

1. 法令・倫理の順守

川島織物セルコングループは、法令および国際的なルール、社会的規範を遵守します。

2. 公正で透明な取引

川島織物セルコングループは、公正で透明な取引を行います。

3. CSR 調達の推進

川島織物セルコングループは、社会的責任を果たす調達活動をお取引先様とともに推進します。

1.組織統治

- 1) 該当する法令および国際的なルール、社会的規範を遵守します。

2.人権の尊重

- 1) すべてのステークホルダーとの関係において、人種、国籍、性別、宗教等に基づく差別を排除し、個人の人格や個性、多様性を尊重します。
- 2) 従業員またはその従業員代表と誠実に対話、協議し、健全な労使関係を構築します。
- 3) 結社の自由や団体交渉に対する従業員の権利を尊重します。

3.労働慣行

- 1) 労働に対して現地法令に基づく最低賃金を踏まえた適切な賃金を支払います。
- 2) 児童労働・強制労働や非人道的な活動を行いません。
- 3) 現地法令に定められた適切な労働時間を遵守します。
- 4) 職場の機械装置等に関する安全対策を講じ、施設の安全衛生管理に努めます。
- 5) 緊急時や災害時の避難路を確保し、定期的な防災訓練を行います。
- 6) 身体的に負担のかかる作業への配慮を行います。
- 7) 従業員の心身の健康管理に配慮します。
- 8) 労働災害ゼロ、職業性疾病ゼロの実現を目指します。

4.環境

- 1) 地球環境に配慮した技術・デザイン・製品・サービスを通じて、あらゆる世代・社会に快適な暮らしと文化を提供し、持続可能な社会の実現に貢献します。
- 2) 環境法令を遵守するとともに、環境負荷の低減や汚染防止に努めます。
- 3) 環境活動の実施目標は具体的に設定し、実績の評価と活動を定期的に見直します。
- 4) 省エネルギーや代替エネルギーの導入を促進し、CO₂排出量の削減に努めます。
- 5) 廃棄物の削減およびリサイクルの推進に向けた取り組みを行います。
- 6) 原材料調達から生産・物流・使用・廃棄までの製品ライフサイクル全体を含めた環境配慮型商品の開発と技術革新を進めます。
- 7) 環境に配慮した原材料・資材・設備を優先的に導入します。
- 8) 地域社会とともに環境活動へ取り組み、地域との共生を目指します。
- 9) 持続可能な開発目標（SDGs）の達成へ貢献すべく、重点目標を掲げて活動します。

5.公正な事業慣行

- 1) 公正で透明な取引、自由に適正な競争を行います。
- 2) 反社会的勢力とは一切関わりません。
- 3) 調達先における法令遵守に努め、定期的な法令遵守の確認を行います。

- 4) 汚職や賄賂を禁止します。
- 5) 現地の法令および国際的なルールに基づき知的財産の保護に努めます。
- 6) 輸出入に関する規制を順守します。
- 7) 適切な情報開示を進めます。
- 8) 社内外に違反等に関する通知窓口を確保します。

6.商品の安全確保

- 1) 製品および製造工程の安全性を確保し、高品質な商品の提供と迅速で誠実なサービスにより、社会の信頼獲得に努めます。
- 2) 製品欠陥事故に関し、現地の該当法令を遵守し、迅速な対応を行います。

7.情報の取扱い

- 1) 情報の取扱いや管理に十分留意し、保護に努めます。
- 2) 個人情報保護を含め関連法令に関する定期的な法令遵守の確認を行います。

8.地域社会との共生と貢献

- 1) 地域社会と良好な関係を維持し、地域貢献に資する活動を推進します。

9. 事業継続計画の対応

- 1) 災害発生時等の危機や被害に対し、復旧し、事業活動を継続するための計画（BCP: Business Continuity Plan）の具体的な実施手順等を定め、訓練を実施します。

以上